

デ・サッチャー (15-0-0)

土壌改良微生物資材

- 自然界に存在するバチルス種族
- 酵素生産微生物を含む

- 緩効性窒素
- 蛋白分解酵素、セルロース分解酵素等の酵素群

(米国メーカー保証値)

窒素 15%
緩効性水溶性窒素 10%
尿素 5%

(成分の由来)

緩効性窒素は、**メチレン尿素**由来

(有益な根圏微生物と分解酵素)

バチルス・ズブチリス (1ガロン(3.78ℓ)当り 30億個以上)
バチルス・メガテリウム (1ガロン(3.78ℓ)当り 30億個以上)
バチルス・リチエニフォルミス (1ガロン(3.78ℓ)当り 30億個以上)
プロテアーゼ 0.01 CSU単位/ガロン以上 (蛋白分解酵素)
セルラーゼ 0.01 FPU単位/ガロン以上 (セルロース分解酵素)
アミラーゼ 0.01 SLU単位/ガロン以上 (アミロース分解酵素)

(その他含有物)

ケルプ抽出物 (アスコフィルム ノドスム) 5%
天然湿潤剤 (ユッカ・シジゲラ) 1.5%
単糖類 (マルトデキストリン) 3%
L-アミノ酸 9.53%
グリシン0.44%、L-グルタミン酸1.8%、L-アラニン0.9%、
L-アスパラギン酸0.56%、L-プロリン0.88%、L-ロイシン0.96%、
L-リジン0.36%、L-セリン0.44%、L-アルギニン 0.4%、
L-スレオニン0.65%、L-バリン0.46%、L-フェニルアラニン0.4%、
L-イソロイシン0.32%、L-ヒスチジン0.3%、L-メチオニン0.18%、
L-チロシン0.34%、L-シスチン0.14%、

1リットル当たりの製品重量 1.24kg

容量 10リットル×1本

(商品説明)

・デ・サッチャーは炭素をベースとする原料、炭素と窒素の原料由来の緩効性窒素および天然に存在する土壌微生物の濃縮原料を独特の割合で配合したものです。これらの有機接種材(微生物のこ)は、サッチや他の堆肥媒体の分解を助け、盛んにするために開発されました。

・サッチのような複雑な有機物質を分解することはリグニンやセルロース繊維が高い比率で含まれているため非常に難しいものです。それを達成するためには、天然に存在する土壌微生物のバランスと酵素の選択、そして炭素と窒素の比率を調整することが必要不可欠なのです。

・サッチは、リグニンやセルロースのような丈夫な繊維を含む複雑な有機分子なので、それを分解するためには微生物の活動力が必要で、そこではじめて植物の栄養源になります。もし、これらの要素の一つでも無い場合はサッチの形成が増し、芝が水や栄養物を吸収することを強く妨げます。

・デ・サッチャーに含まれている特殊な微生物は、これを土壌に使ったとき充分な量のプロテアーゼとセルラーゼを産出し、これらの酵素がサッチや土壌中の他の有機化合物の中にある蛋白質を消化します。

・バチルスはセルラーゼ、アミラーゼ、リパーゼ、キシラナーゼ、ペクチダーゼを産出し、有機物を貴重な栄養分に分解します。

・デ・サッチャーに含まれている独特な窒素源は合成された有機化合物です。この緩効性窒素は土壌の微生物に炭素と窒素の両方を供給します。デ・サッチャーを散布することにより、炭素と窒素の比率が調整され、更に有機残留物の分解が促進されます。緩効性窒素源は、更なるサッチの形成を制御するために役立ちます。

(使用方法)

<サッチの通常のメンテナンス>

- ・成長期を通じて1~1.5ヶ月毎に㎡当り1.5~2.5ccを散布してください。
- ・希釈倍率は、100~200倍が効果的です。

<固結したサッチ層の除去>

寒暖および芝の変わり目の成長期を通じて、いつでも使用できます。サッチが堆積した場所では土壌の温度が7°Cになったとき早春に1回 4cc/㎡を使用し、そして3~4ヶ月毎に補う意味で、3.5~4cc/㎡を使用して下さい。

<窒素調整>

デ・サッチャーは15%の緩効性窒素を含んでおります。芝の過剰成長をさけるため施肥計画、または施肥の際にその分の窒素を減らして下さい。

<堆肥の分解>

- ・デ・サッチャーはその微生物と酵素の働きによって、堆肥の分解を促進します。
- 400ℓの水にデ・サッチャーを4ℓ混合し年3回使用します。

別添 ㎡当り散布量表を御参照ください。

(混合方法)

- ・デ・サッチャーは他の肥料とタンクの中で混合できます。
- ・使用する前によく振って下さい。
- ・希釈液は、6時間以内にすべて使って下さい。

(使用上の注意)

- ・子供の手の届く場所に置かないでください。